

平出 禾 ひらで ぬぎ 辯護士。明治二十九年十月十七日東京生れ、昭和五十
 五年七月二十一日歿（一九〇六―八〇）。新詩社同人と辯護士平出修しゅうの長男。
 昭和五年東京帝國大學法律學部卒。各地で検事を歴任、この間大東亞省
 勤務、また司法研修所教官、司法試験委員等を務め、四十四年最高検
 察官部長で退官して辯護士職業。平生推理小説を好み、自らガードナ
 ー等五冊を翻譯出版してゐる。

著書 『戦時下の言論統制（三）言論統制法規の総合的研究』（昭和十七
 年二月二十一日中川書房）、『増訂 戦時下の言論統制―言論統制法規の
 総合的研究』（再版・昭和十九年七月二十一日中川書房、松葉書院）、
 『檢察つれづれ草』（編、昭和二十年十一月十五日日河出書房、日河出新
 書）、『法の周辺―その折り折り』（昭和五十二年八月十五日日河
 出書房）等。

